

会 議 録

会議の名称		守谷市図書館協議会（令和5年度 第4回）		
開催日時		令和6年2月14日（水） 開会：10時00分 閉会：11時30分		
開催場所		守谷市役所 A 棟 3 F 庁議室		
事務局 （担当課）		教育委員会 中央図書館		
出席者	委 員	長谷川委員長、野口副委員長、井上委員、赤堀委員、川畑委員、藤平委員、堀越委員、広永委員、岡田委員 （出席：9名）		
	その他			
	事務局	平塚館長、柳葉副館長、稲垣主事		
公開・非公開 の状況		☒ 公開 ☐ 非公開 ☐ 一部公開	傍聴者数	2人
公開不可の場合 はその理由				
会 議 次 第		1 開会 2 挨拶 3 協議内容 (1) 令和5年度中央図書館事業実績について (2) 守谷中央図書館大規模改修工事基本設計・実施設計業務について (3) その他 4 閉会		
確 定 年 月 日		会 議 録 署 名		
令和6年3月19日		長 谷 川 登 代		

審 議 経 過

1 開 会

柳葉副館長 9名の委員が出席、守谷市図書館協議会設置条例第6条第2項の規定により会議は成立。傍聴者は2名。

2 挨 拶 長谷川委員長

3 協 議

(1) 令和4年度中央図書館事業実績

長谷川委員長：協議(1)の令和5年度事業実績について、事務局から説明をお願いします。

—平塚館長から説明—

令和5年度事業実績評価(2月1日現在)に基づき説明。

(1) 令和5年度中央図書館実績

赤堀委員：新刊図書の帯掲示は、1ヶ月に1回程度行われているのでしょうか。

平塚館長：新刊が毎週金曜日に棚に並べます。このタイミングで、帯の入替を行っております。

赤堀委員：P9守谷高校訪問(連携提案)とは、どんな内容ですか。

平塚館長：これまで高校生(守谷高校)との連携が図れませんでしたので、守谷高校に訪問し、守谷高校教諭との話し合いをしました。内容は、高校生が描いたイラスト等を図書館に展示し、高校生が図書館に足を運べるような企画等ができないかを話し合いました。しかし、守谷高校側から令和5年度に実施することは難しいとの回答があり、実施することが出来ませんでした。しかし、今年度は連携した実施には至らなかったのですが、「〇〇を潰せ」等、興味を引きそうなイベントのポスターを持参し、呼びかけを行っているところです。

赤堀委員：ぜひ、守谷高校との連携企画が行えると良いですね。

川畑委員：私は、10月に実施しました中学生POPコンテストに投票したのですが、表彰式後、受賞作品がどのようなになっているかとても気になっていました。ぜひ、投票した場所に受賞作品の展示をしていただく等、投票していただいた方へのフォローがあるとありがたいです。

平塚館長：中学生POPコンテストの表彰式後は、市内中学校に作品を巡回しております。受賞作品の紹介は、ホームページにて公開しており、現在のところ、図書館での展示には至っておりません。貴重なご意見をいただきありがとうございます。

川畑委員：新刊の帯展示は、予約を行う際にはとても分かりやすく、良い企画

であると思います。ただし、図書館の業務が多忙な上、常にたくさんのイベントを開催しています。特に、工作などの子ども向けのイベントは参加者が増えますが、このための準備など雑務が増加していることと存じます。一方で、参加者が少ないですが、「図書館を知る講座」等、図書館にとっては意味のあるイベントを実施する方が大切だと思います。これからは、必要と思うようなイベントに優先順位をつける等の工夫が必要です。

藤 平 委 員：大人向け・子ども向け「図書館を知る講座～図書館通になろう」のイベント内容や参加人数について、詳しく教えてください。

平 塚 館 長：子ども向けは、主に図書の分類についての説明について、クイズ形式で行うなど、とても分かりやすい内容で、大変盛り上がっておりました。大人向けは、残念ながら5名の参加となりました。内容については、守谷の図書館において、通常の窓口業務以外の様々な取り組みについて、スライドを使い、実施報告や説明を行いました。なお、参加者アンケートの結果について、「電子図書館の使い方や図書館利用について、もっと詳しく説明してほしかった。」

また、「図書館のことが良く理解できました。」とのご意見があり、大半の方は、「とても有意義でした。」との意見が多かったです。

野口副委員長：ただいま館長の説明を聞きますと、大人向けの知る講座について「知る編」と「上手な利用の仕方編」というような2回に分けて講演した方が、両方のニーズの方に対応できるのではないのでしょうか。

平 塚 館 長：内容を検討し、また、次年度も実施できるよう努力します。

長谷川委員長：現在、守谷中央図書館の図書館サービスの中で「一番のセールスポイント」は何ですか

平 塚 館 長：一番と言われると難しいのですが、「あらゆる世代の方が常に図書館に足を運んでもらえるような企画やアイデアを、それぞれの各担当が考え検討し、すぐに実践していること」でしょうか。

長谷川委員長：「パパのための読み聞かせ講座」について、聞かせてください。

平 塚 館 長：タイトルは、企画しました「のびのび子育て課（子育て支援センター）」が付けています。令和5年度の実施について、子育て支援センターにおいて、当館の柳葉副館長と副館長が所属しているおはなしサークル「おはなしくまさん」の方により、計2回実施しています。

柳葉副館長：令和6年度は、図書館のイベントにおいて実施できるよう検討します。

長谷川委員長：中学生POPコンテストについて、現在は「本の帯」ではなく「POP」なのですか。

平 塚 館 長：以前は、「本の帯をつくろう」単元でしたが、教科書の改訂により「POPをつくろう」に変更となったため、「POPコンテスト」となりま

した。

野口副委員長：POPコンテストについて、中学生にしている理由はなぜでしょうか。先ほど、高校生との連携の話がありましたが、中学生及び高校生は読書意欲が低下する時期です。読書に対する動機付けのため、高校生にも呼びかけを行ってみてはいかかでしょうか。「高校生部門」があっても面白いと思います。また、先ほど意見がありましたPOPの展示については、ショッピングセンター等、人が集まりやすい場所において展示を行うことで、より多くの方の目に留まるため、応募してきた生徒たちも張り合いも出てくると思います。

長谷川委員長：以前、荃崎高校において、県南地区読書を進める協議会で講師として、ブックトークを行ったことがあります。このように、高校生は、個別に自主的に読書を行うことや興味を持たせることが難しいため、学校全体で実施する方法を取らないと、読書を行うことをしなくなってしまうと思います。

平塚館長：高校との連携を図っていくことについては、高校側のやりやすいところから、話し合いを進めています。今後もあまり急がず、コンタクトを取り続け、少しずつ進めていきたいと考えています。また、図書館での中・高校生の利用については、非常にたくさんの方が学習席の利用のため来館しておりますが、残念ながら貸出数には結びついておりません。

野口副委員長：中・高校生の不読の問題については、日本全国のどこの図書館においても「共通の悩み」であります。一方で、若者は、スマホが主流になっています。守谷市においては、電子図書館を導入しており、若者に対し、電子図書館を普及させることで、利用数を増加させることも改善策の一つの方法と言えます。

（２）守谷中央図書館大規模改修工事基本設計・実施設計業務について

長谷川委員長：協議（２）守谷中央図書館大規模改修工事基本設計・実施設計業務について、事務局から説明をお願いします。

—柳葉副館長から説明—

「守谷中央図書館大規模改修工事基本設計・実施設計業務」に基づき説明。

長谷川委員長：ご意見、ご質問のある方はお願いします。

川畑委員：資料５のその他に「市民の皆さんの意見をいただく予定…」と記載されていますが、まだ、構想の変更等はできますか。また、仮設の窓口を設置する予定がございますか。また、提案をプロポーザルにおいて、決めるとのこと。何かテーマ等があるのでしょうか。

柳葉副館長：テーマについて、今回の提案に当たり、実施要領（評価項目）の業務実施方針に「安全で機能的なサービス環境の整備：誰もが不便を感じることなく利用できる環境整備の提案」、「快適で魅力ある空間の整備：利

用者ニーズへの対応、時代や不具合への対応への提案」、「施設・設備の更新、新しい図書館サービスの環境整備：老朽化や長寿命化への対応の提案、DXの推進と図書館システム更新に対する建築の提案」の3つのテーマを掲げております。

平塚館長：補足説明いたします。現在、プロポーザル選定委員会において、提案された内容について、守谷中央図書館改修工事の設計業者にふさわしいかどうかを企画力や企業の実績など総合的に判断し、計二回の選定委員会において設計業者を選考しているところです。

なお、業者から提案があった内容が、そのまま基本設計に反映されることではありません。

川畑委員：まだ、構想案については、微調整ができるということですね。分かりました。

追加で質問しますが、図書館改修工事中は、臨時窓口などを開設するのでしょうか。

平塚館長：現時点で、工事期間の間にどのくらいの図書館内に図書を残せるか、また動かせるかを検討しているところです。したがって、今のところ、具体的にお話しをできる段階ではありません。

しかし、図書館休館中は、4か所の公民館図書室をフル稼働し、出来る限り利用者に図書を提供できるよう検討しています。

（３）その他

第3回図書館協議会（令和5年11月17日（金））において実施しました飯能市立中央図書館、飯能市立子ども図書館の視察研修の報告について
—柳葉副館長から説明—

当日の写真等より、視察内容の説明。

野口副委員長：視察時の案内を図書館職員ではなく、飯能市の図書館友の会の方が図書館内を案内しており、とても特色のある図書館だと感じました。

4 閉 会

柳葉副館長：それでは、以上をもちまして本日の図書館協議会を閉会いたします。ご協力ありがとうございました。

